

2-2 海・川・大気環境を離れた場所の PC・スマホでリアルタイムにモニタリング「MOS」

1、事業の特色

現場に設置した環境測定器のデータを連続的に記録し、遠隔で最新の環境データを表示、出力するシステムです。



環境モニター：現在の川や海の水質の状態、職場や現場の暑さ指数や空気は快適かどうか、などをネット上で確認できます。

汚染モニター：建設工事などで有害な物質（排気ガス、放射能、悪臭、ダイオキシン等）が発生していないかをリアルタイムに監視し、汚染が発生したら最短で5分以内に警報メールを発報できます。

裏付けのある測定値：上記のモニターの数値は簡易的なものではなく、濃度計量証明事業者のノウハウによる機器の校正と精度管理、10年以上のモニタリング実績による自然科学的な知見、正式な分析方法の数値と定期的に照らし合わせから、より正確な環境モニタリングとなっています。

コンパクトな測定機器：コンパクトな機器構成なので、固定電源不要、設置も容易で1日だけのモニタリングにも対応できます。また多点設置も可能なので何地点も同時に数値を知りたい場合にも有効です。

通信費不要：現場では無線回線、ネット通信も現在使用中のものをそのまま使用可能、専用のプログラムなども利用者が取得する必要はないので、モニタリングのための通信費やライセンス料は不要です。

通常と同様な観測機器との大きさの比較



通常の遠隔連続観測機器



当社MOSの観測機器

通常、河川や海洋の水質を連続で遠隔観測する場合は、左図のような大掛かりな装置が必要になることが多いです。

当社のMOSシステムは、近年の測定機器の小型化、省電力化、精度の向上を利用して、都市港湾部の観測に必要な最低限な機器構成にしていますので、片手で持ち運べる大きさで、護岸への設置等は短時間で可能なため、観測システムの立ち上げは1日で完了し翌日から観測スタートすることも可能です。

また比較的小型で安価であることから多点配置が可能で、どこで水質変化するかわからない場所などで監視網を構成する場合などに有効です。